

船橋市のモデル事業の取組内容

災害廃棄物処理にあたっての船橋市の課題

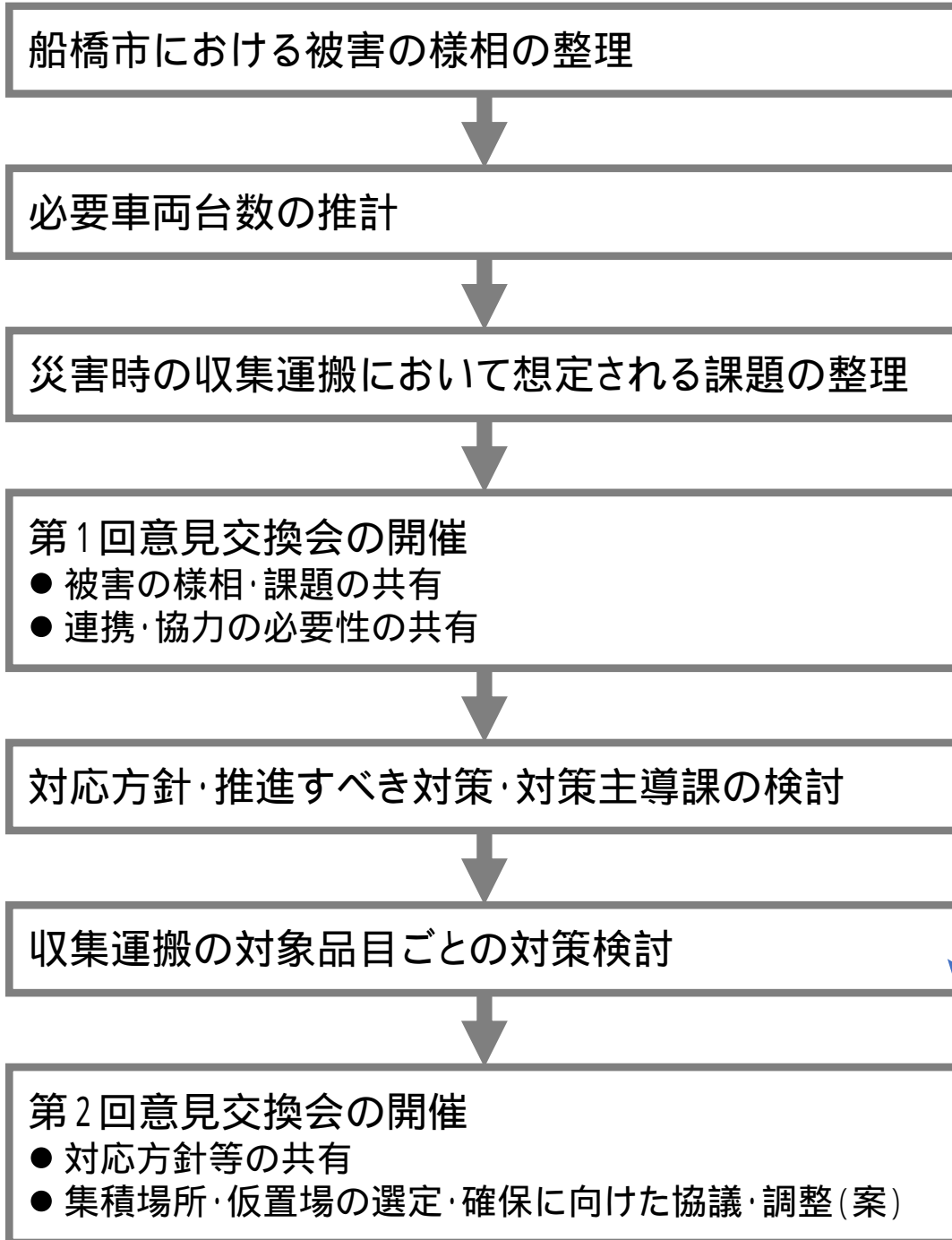
発災後における収集運搬体制の構築

- 同市は市域の全域に宅地が広がっており、東京のベッドタウンと呼べる特徴を有している。市内の道路網は交通容量の不足とともにネットワークに欠けているため、市内道路が被災すると発災後は収集運搬効率の低下が懸念される。
- 災害時に排出される廃棄物は、自治体が平時に扱う廃棄物とは量・質ともに異なり、自治体が保有する車両・機材だけでは対応が困難となることから、委託業者・許可業者との連携は必須である。
- また、同市では直営収集・委託収集の比率の見直しを検討していることから、委託業者・許可業者と収集運搬の連携について協議・調整を進めておくことが必要である。

モデル事業での検討概要

- 被害想定に基づき、災害廃棄物処理対応の検討に資する基礎的な情報(災害廃棄物の発生量、収集運搬車両の必要台数等)を整理し、災害廃棄物処理にあたって想定される課題を検討・整理する。
- それぞれの課題を解決するための対応方針を検討したうえで、今後船橋市で推進すべき対策とその対策を主導する部課を検討し、庁内関係部課と共有を図る。
- 庁内関係部局、関係行政機関、民間事業者等を集めた意見交換会を開催し、同市で想定される災害廃棄物処理上の課題を共有するとともに、収集運搬体制の構築に向けた協議・調整を行う。

検討の進め方



- 庁内関係部課のほか、民間事業者(委託業者・許可業者)も参集して課題を共有
- 庁内関係部課・民間事業者を含め、どの部課が何を推進すべきか検討・整理

「障害物等」への対策を中心に意見交換を実施

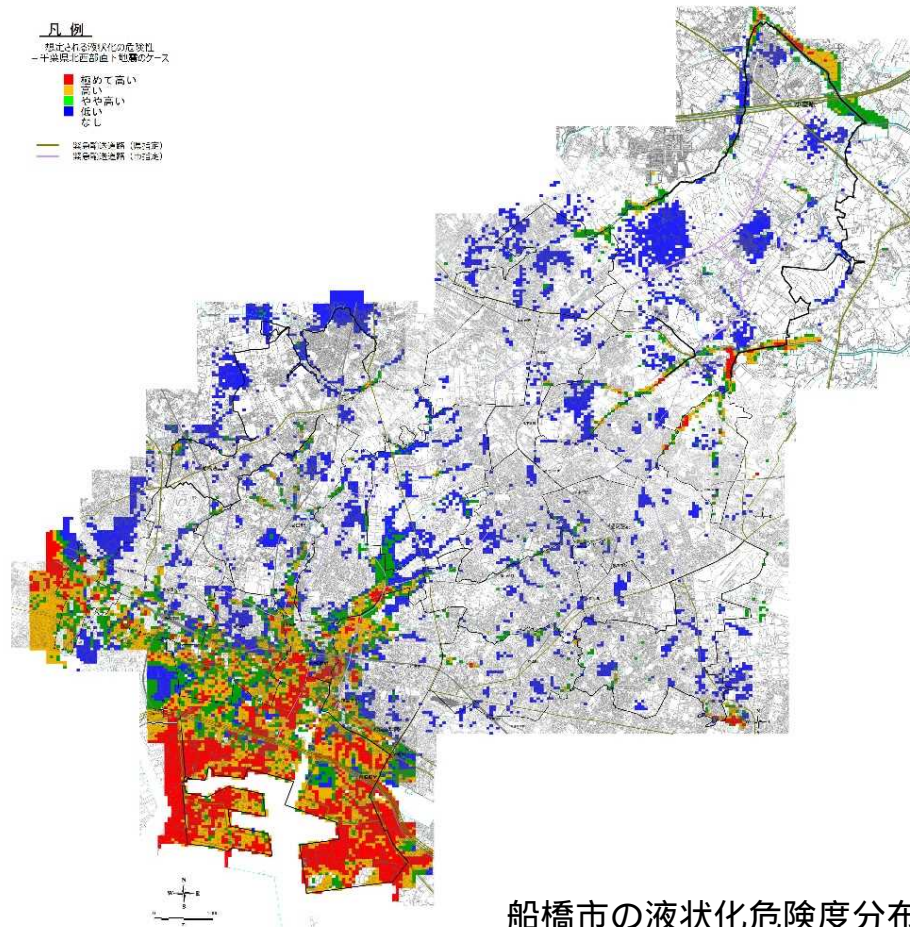
収集運搬品目	検討概要
障害物等	障害物集積場所・片付けごみ仮置場の選定・確保に向けた協議・調整(案)
生活ごみ・避難所ごみ	災害時におけるごみの収集運搬に係る分担(案)の検討
し尿	携帯トイレ等の回収方法の検討
片付けごみ	片付けごみ回収戦略の検討

被害の様相と想定される課題(例)

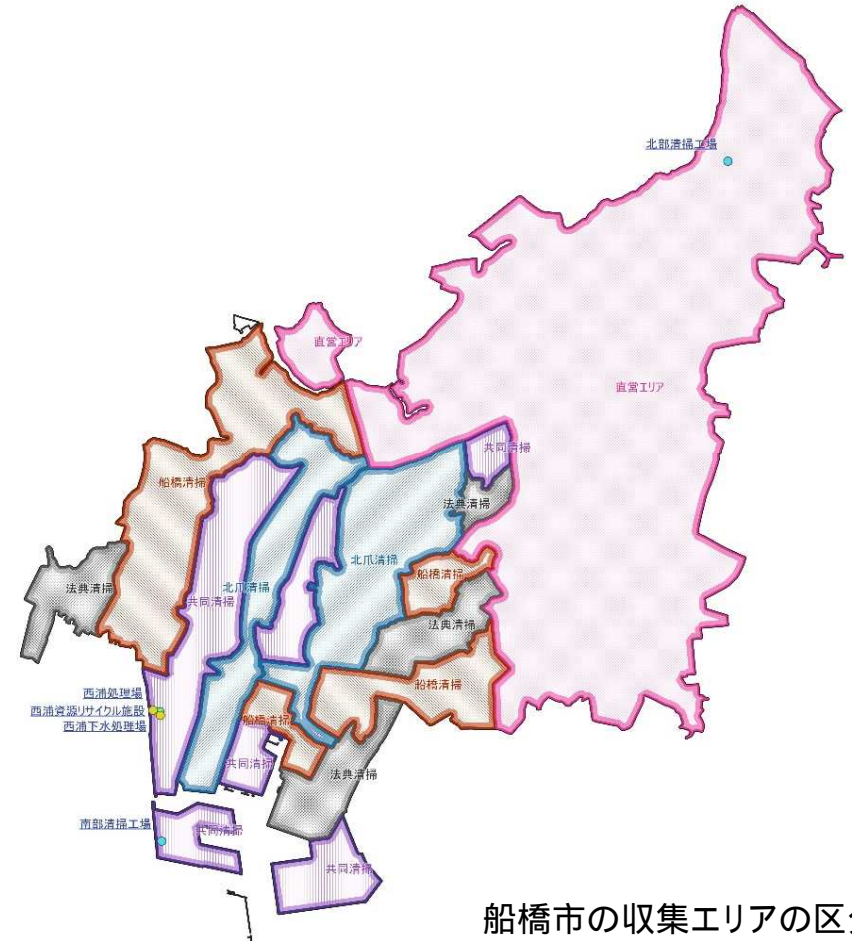
南部で想定される液状化被害に伴う交通インフラ・人員・車両の被災による収集運搬への支障

- 南部と西部の一部地域は液状化危険度が高く、道路の陥没やマンホール等の浮き上がりが想定され、車両通行に支障をきたすことが想定。
- 南部は住・工・商が混在した地域で狭隘路も存在するため、収集運搬に支障をきたすおそれがある。
- 委託エリアで液状化危険度が高く、委託業者の従業員・車両等が被災した場合、南部や西部でゴミ収集が実施できなくなるおそれがある。

凡例
想定される液状化の危険性
— 千葉県北部沿岸下地層のガス
● 極めて高い
● 高い
● 低い
● なし
— 道路等(赤線) (他指定)
— 境界等(黒線) (他指定)



船橋市の液状化危険度分布図



船橋市の収集エリアの区分

船橋市で想定される課題と対応方針の検討(収集運搬部分抜粋)

- 災害時の廃棄物処理にあたって想定される課題を検討・整理し、それぞれの課題ごとに対応方針を検討。

想定される課題	対応方針(抜粋)
燃料が供給されないことによる収集運搬業務の停滞	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 直営車両については、緊急通行車両としての事前登録を検討する。
交通インフラの被災による収集運搬への支障	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 市内道路・橋梁の被害軽減・早期の道路復旧のための対策を進める。
携帯トイレ等への対応未検討による混乱	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 携帯トイレ等の収集方法・処理方法・処理先候補等について検討する。
収集運搬車両の被災による収集運搬業務の停滞	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 市と委託・許可業者との連絡体制を構築する。
狭隘道路が多い地域での対応未検討による収集運搬業務の停滞	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 狭隘道路が多い地域・路線を特定し、ごみの収集運搬方法を検討する。 ➤ また、受援を想定し、使用可能な車種や必要台数等も整理しておく。
ごみ種ごとに必要な収集運搬車両・機材の不足による収集運搬業務の停滞	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 主に協定等による収集運搬車両・資機材等の確保を進める。 ➤ 片付けごみ回収戦略を検討し、市民仮置場設置のための庁内協議・調整を行う。
通信網の途絶による収集運搬体制構築の遅れ	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 市と委託・許可業者との連絡体制を構築する。
人員不足による収集運搬業務の停滞	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 委託・許可業者の被災も想定し、人員・車両の確保方法を多重的に検討しておく。
連携・協力体制の未整備や役割分担の未調整による収集運搬業務の遅れ・停滞	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 主に協定等による収集運搬車両・資機材等の確保を進める。 ➤ 委託・許可業者の被災も想定し、人員・車両の確保方法を多重的に検討しておく。
仮設トイレ設置場所が把握できないことによるし尿収集・処理への支障	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 情報集約のルール・分担について、庁内関連部課と調整する。 ➤ 市及び収集運搬業者両者の窓口をあらかじめ確認・整理しておく。
避難所ごみの分別区分未検討による収集運搬体制構築の遅れ	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 避難所ごみの分別区分について検討する。 ➤ 直営・委託・許可を含めて分担(地域、品目(ごみ種)等)について検討する。
道路上障害物等の集積場所の協議・調整の未実施による初動対応の遅れ	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 関係各班(第2生活再建班、道路班、下水道班、環境班)で調整し、ごみの仮置場と重複しないよう、障害物の集積場所を選定・確保する。

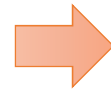
船橋市における災害時の収集運搬に係る課題と対応方針(案)

想定される課題

道路上障害物等の集積場所の協議・調整の未実施による初動対応の遅れ

対応方針(案)

- 関係各班(第2生活再建班、道路班、下水道班、環境班)で調整し、ごみの仮置場と重複しないよう、障害物の集積場所を選定・確保する。



「協議・調整のプロセス」、「検討体制」、「協議・調整事項」を検討・提案
意見交換会で参加者と共有

今後推進すべき対策と対策主導課(案)

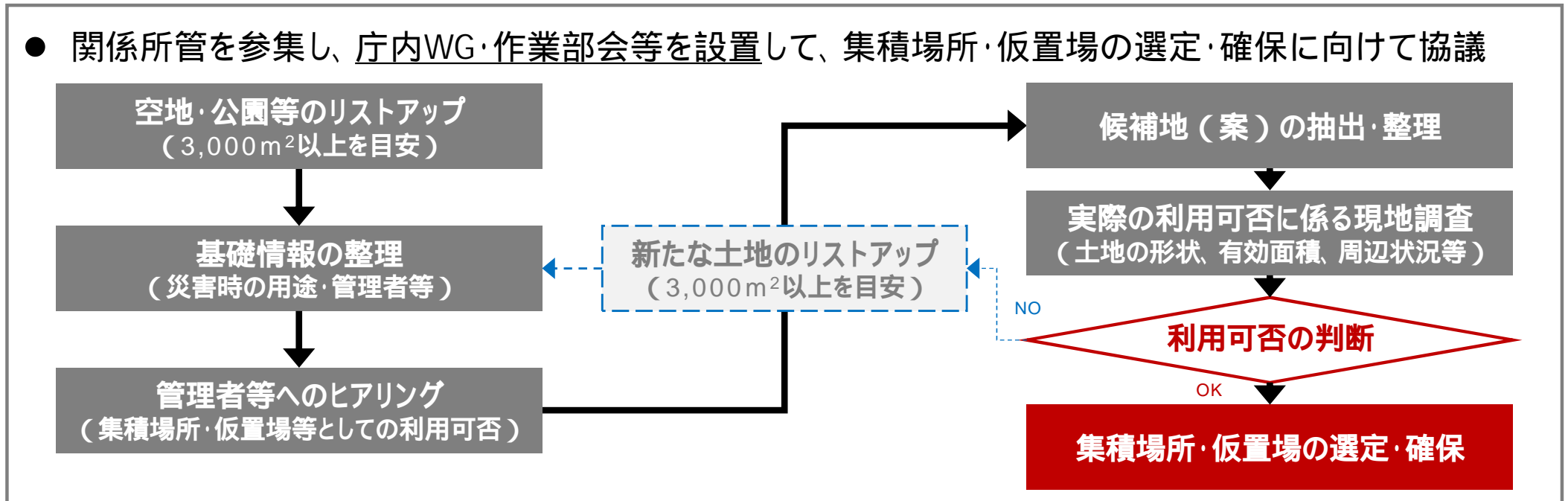
災害廃棄物処理の円滑な実施のために 今後推進すべき対策(案) (は市、は民間事業者が推進すべき事項)	対策主導課(案)													
	危機	道管	道維	下計	下施	公園	廃指	ｸﾘｰﾝ	南部	清掃	資源	西浦	民間	県
■ 障害物の集積場所候補の調査・集積場所候補地の決定	(○)	○	○	○	○	(○)					○			
■ 障害物の処理方法・処理先の調査・検討											○			

障害物等の集積場所と片付けごみの仮置場の選定・確保に向けた協議・調整(案)

1. 障害物等の集積場所・片付けごみの仮置場の設置に係る考え方

ケース	考え方
ケース	<ul style="list-style-type: none">● 障害物等の集積場所では、混合状態の集積物を搬出するために重機等を用いて分別・積み込み等の作業が行われていることが想定されるため、安全管理上のリスク（ごみ出しに来た住民・ボランティアと重機等との接触事故等）があり、また、補助金の出元省庁も異なるため（障害物は国交省、廃棄物は環境省など）、障害物等と片付けごみは同じ場所には集積・仮置きせず、それぞれの場所を選定・確保する
ケース	<ul style="list-style-type: none">● 空地が限られていることを踏まえ、安全管理を徹底することを前提に、一定の敷地面積（有効面積）以上の空地であることを条件とし、障害物等と片付けごみを同じ場所に集積・仮置きする場所を選定・確保する。

2. 選定・確保に向けた協議・調整プロセス



障害物等の集積場所と片付けごみの仮置場の選定・確保に向けた協議・調整(案)

3. 選定・確保に向けた協議・調整事項(案)

ケース	協議・調整事項(案)
共通	<ul style="list-style-type: none">● 協議・調整のために参集する部署● 協議・調整を主導する所管・検討体制(庁内WGや作業部会等の設置の必要性等)● 他用途での利用が想定されている土地における災害時の用途利用の優先順位● 行政ブロック間の偏りの解消● 設置時の意思決定プロセス(設置を決定する判断基準、意思決定者、設置者等)● 搬入物の指定 補助対象事業となることが想定されるため、障害物の除去場所等に応じて、障害物等を区分することが必要● 実際の利用にあたっての制約条件確認に係る分担 (有効面積、搬入可能な車両の大きさ、フェンス等の撤去の必要性等)● 平時における用途変更時の対応(例・ある公園に建物が建つなど)
ケース	<ul style="list-style-type: none">● 不足時の対策
ケース	<ul style="list-style-type: none">● 場内レイアウトの検討● 安全管理対策



環境部(資源循環課)を中心に、庁内関係課を参集して、
集積場所・仮置場等の選定・確保に向けて協議・調整を進めていくことを共有。